浜玉
## ラムネ作り教室

町内の子どもたちが、浜玉公民館でラムネ作りを体験しました。
初めにラムネの起源を学び、続いてラムネ作り体験では、まずラムネのビンに６つの果物味からシロップを選んで入れ、続いて炭酸水を入れました。
そして、ビンをひっくり返して５秒待つと、炭酸の圧力でビー玉の栓ができ完成です。栓がふさがらず、シューと中身が噴き出してやり直していた子も、何度か挑戦するとうまく栓ができていました。
完成したラムネはすぐに試飲しました。みんな、ゴクゴクおいしそうに飲んで、違う味を何回もお代わりしていました。
（３月15日）

肥前
## 第２回風車ウオーク in ひぜん

肥前町納所地区周辺で「第２回風車ウオーク in ひぜん」が開催されました。納所地区の高さ約100mの風車８基を巡るウオークで、遠見番所コース5km、京泊漁港コース7.9km、鶴牧コース12.2kmの３コースで行われました。
当日は好天に恵まれ、遠くは大阪から、初心者からベテランまで総勢約200人の参加でした。
全コース随一の景勝地遠見岳では「いちごさん」が配られ、京泊では地元の人が作ったぜんざい、鶴牧では「美咲だんご」の接待があり、ゴールでは、幻の特産品となった「納所ごぼう入りの鶏飯」がふるまわれました。歩く楽しみと食べる楽しみを追いかけるウオークとなりました。
（３月９日）

浜玉
## 構の丘公園　河津桜

この河津桜は、平成30年度に浜玉町平原構地区の住民が地域活性化のため、約1.5mの苗木50本を植樹したもので、現在は30本が３～４ｍまで育っています。
公園内の足元には、つくしんぼも顔を出し、春の訪れを感じられました。
（３月21日）

## 市長のひとこと

この春養成所を修了した唐津出身のボートレーサーが5月8日～11日のボートレースからつにおいてプロデビューされます。
6月5日～10日には「G1全日本王者決定戦」も開催されますので皆様選手の応援にぜひご来場ください！

唐津市長　峰達郎

## 肥前
## ありがとう切木小学校

肥前町にある切木小学校が126年の歴史に幕を閉じ、閉校式が開催されました。

閉校式には350人を超える卒業生や地域の人たちが来校し、児童のお別れの言葉と歌、切木小校区で活動している切木和太鼓会の演奏がありました。児童が披露した歌は「肥前小唄」と「笑顔のまち 肥前町」という、卒業生であれば懐かしさを感じる選曲で、来校した人たちは涙を流しながら聞き入っていました。

飾られた子どもたちの作品や過去の写真を見ながら昔の思い出を振り返っていました。

（３月22日）

## 唐津
## 竹木場小学校閉校式

３月末で閉校した竹木場小学校で、閉校式が行われ、竹木場小の児童や卒業生、地域住民などが出席しました。式では、最後の卒業生がお別れの言葉を述べ、校長と代表児童から峰市長に校旗が返還され、149年の歴史に幕を閉じました。

閉校式後には、児童たちによる閉校式第２部が開かれ、竹木場小での思い出や今年卒業した卒業生への感謝の言葉を発表しました。

４月からは、竹木場小、切木小、大良小の３校が統合し、現在の竹木場小学校の場所に高峰小学校が開校しました。（３月24日）

# まちかどのリポート

## 「春のさよ姫in加部島」初開催！

市民リポーター　松岡由美子

▲唐津南高等学校生徒たち

さよ姫伝説がある呼子町加部島の田島神社で「春のさよ姫まつりin加部島」が初開催され、市内を拠点に活動している嘉楽打太鼓の皆さんによる力強い太鼓演奏でお祭りがスタートしました。

会場内では海産物などが販売されていて、その場でバーベキューができ、買ったものを焼きながらステージも楽しめました。

唐津南高等学校の生徒たちが発案した栄養に配慮した災害支援食プロジェクトとして、自分たちができることをみんなで知恵を出し合い企画したものがありました。災害時に簡単に、調理時間も短く、栄養のことも考えてできるものとは…そしてあみだしたものが「お茶の葉を使ったおかゆ」です。試食させてもらいました。お茶の葉がいい味だしていて、こんなものができるの！と驚きのものでした。ビタミンCがとれて、おいしく、良いアイデアです。

ステージイベントの最後は、地元呼子町で活動している、よさこい踊りの「彩海」です。大きな旗をバックに優雅な踊りがとても力強くそして美しく、素敵な時間を過ごせました。地元の「呼子大綱引」のまつりをテーマにした曲もあり、見ごたえがありました。海に映える田島神社の背景もすばらしく楽しいお祭りでした。

（取材地：田島神社）

▲今までのリポートはこちら